

今年度も、寄附者の皆さんの思いを大切に、まちづくりの有効活用してまいります。

**問合せ**  
まちづくり推進課  
76・2864

- 令和6年度に寄附金を活用して実施した主な事業
- 子ども・子育て支援
- みどり認定推進（エコロジール米生産の拡大）
- 飯南高校の魅力化、通学支援
- いーやんPAYの利用促進など商業活性化
- 大しめ縄、森林セラピーなどの観光振興



寄附のお礼の品として人気の飯南米



飯南高校のスクールバス運行や通学定期助成にも活用

| 事業名(使途)                  | 寄附金額         | 寄附件数   |
|--------------------------|--------------|--------|
| 産業振興及び観光振興に関する事業         | 26,154,500円  | 4,598件 |
| 定住の推進に関する事業              | 3,768,000円   |        |
| 島根県立飯南高等学校の特色ある教育を支援する事業 | 10,027,000円  |        |
| 将来を担う人材の育成に関する事業         | 34,890,100円  |        |
| 高齢者等にやさしい福祉に関する事業        | 8,695,000円   |        |
| 安心な地域医療の対策に関する事業         | 7,426,000円   |        |
| 環境を守る森づくりに関する事業          | 16,786,500円  |        |
| 事業指定なし                   | 44,207,000円  |        |
| 合 計                      | 151,954,100円 |        |

ふるさと応援寄附金の実績を報告します

●寄附金額報告

令和6年度のふるさと応援寄附金は、1億5,195万円余となりました。全国各地の皆さんから多くのご支援をいただきました。いただいた寄附金は町のさまざまな取組に活用しています。

職員の任免に関する状況

|        | 令和6年度採用 | 令和6年度退職 |
|--------|---------|---------|
| 一般行政職  | 4人      | 6人      |
| 医療技術職  | 0人      | 1人      |
| 看護・保健職 | 3人      | 3人      |
| 技能労務職  | 0人      | 0人      |
| 合 計    | 7人      | 10人     |

職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

|             |             |
|-------------|-------------|
| 1週間の正規の勤務時間 | 38時間45分     |
| 1日の正規の勤務時間  | 7時間45分      |
| 開始時刻        | 8:30        |
| 終了時刻        | 17:15       |
| 休憩時間        | 12:00～13:00 |

職員の福祉及び利益の保護の状況 (1)安全衛生管理体制

| 総括安全衛生管理者 | 安全衛生管理者 | 安全衛生推進者 | 産業医 |
|-----------|---------|---------|-----|
| 1人        | 3人      | 5人      | 1人  |

職員の福祉及び利益の保護の状況 (2)職員の健康診断の状況

|                 | 対象者数 | 受診者数 |
|-----------------|------|------|
| 定期健康診断          | 90人  | 90人  |
| 人間ドック(病院ドックを除く) | 54人  | 54人  |

職員のサービスの状況 年次有給休暇の取得状況(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

| 総付与日数  | 総取得日数  | 全対象職員数 | 平均取得日数 | 消化率   |
|--------|--------|--------|--------|-------|
| 5,491日 | 1,940日 | 151人   | 12.8日  | 35.3% |

職員の研修の状況

| 区 分         | 受講者数 |
|-------------|------|
| 自治研修所派遣研修   | 17人  |
| 市町村総合事務組合研修 | 1人   |

職員の分限及び懲戒処分の状況

|       |    |
|-------|----|
| 分限処分者 | 6人 |
| 懲戒処分者 | 0人 |

地方公務員法、飯南町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、令和6年度の人事行政の

人事行政の運営等の状況を公表

運営などの状況をお知らせします。なお、給与・職員数などの状況は、広報3月号で公表しています。



実戦で審判員や記録員としてのスキルを磨きました

飯南町民野球場で第21回西日本ハイシニアソフトボール大会島根県予選会が開催され、飯南町ソフトボール協会が大会運営を行いました。68歳以上のメンバーで構成された県内の3チームが出場。11月に佐賀県で行われる西日本大会を目指して、熱戦を繰り上げました。

飯南町ソフトボール協会は審判員、記録員の資格取得や育成を進めており、今大会でも運営に携わりました。2030年の国民スポーツ大会でのソフトボール競技開催に向けて、引き続き経験を積んでいきます。

ソフトボール大会を開催

9月6日(土)

まちの資源活用や課題解決などに、自身のアイデアや思いを活かして取り組む地域探究活動を、町の新たな試みとして開始しました。

今年度は、佐々木康弘さん(上来島)が「子どもがより主体的に、豊かに育つ放課後時間をつくりたい」というテーマで活動。学校設定科目「生命地域学」で地域探究活動に取り組んでいる飯南高2年生と共に、研究内容のプレゼンテーションを行いました。

佐々木さんは、放課後の外遊びをキーワードに発表を展開。「小学生にとって興味や好奇心が大切にされること、外遊びができることは重要。子ども達の『やってみたい!』を起点に、外遊びを子どもと一緒に考えて形にする。放課後をもっとワクワクできる時間にしたい。高校生のみんなにも、ぜひ関わってほしい!」と熱のこもった声を届けました。

今後は、より詳細な地域課題の把握や試行を進め、来年3月に活動の成果を報告。地域や町の取組への波及が期待されます。

「大人の生命地域学」初開催

9月8日(月)



子ども達の外遊びの協力者求む!



高校生も「自分の好き」と「誰かの困った」をかけた企画を提案



放課後児童指導員としての経験談も交え発表する佐々木さん

企業版ふるさと納税ご寄附をいただきました

●(株)小草建築設計事務所  
代表取締役 小草伸春

「農業者年金」加入者募集

農業者年金は、農業者の老後の生活の安定などを目的とした、農業者だけが加入できる、積立方式の「農業者のための年金」です。

●加入要件

- ・年間60日以上農業に従事
  - ・国民年金の第1号被保険者
  - ・60歳未満の人
- 農業経営者をはじめ、自分名義の農地を所有していない農業者や、配偶者、後継者など家族農業従事者も加入できます。

問合せ

農業委員会事務局  
76・2214